

HSK2級文法□PDFダウンロード□ド

67・2026-10-07

各PDFには選択した級の公開済み項目をすべて収録します。画面の読み込み件数には制限されず、下位級の累計ではありません。HSK Studioの学習資料であり、市販教材のスキャンや公式過去問題ではありません。

1. 動詞+来、去

动词+来/去

簡単な趋向補語で、動作が話し手側に向かって来るか、話し手から離れて行くことを示す。

文脈の方向を基準にする；場所の目的語がある場合は適切な位置に配置する。

小雨走来了。

xiǎo yǔ zǒu lái le 。

小雨が歩いて来た。

他跑去了。

tā pǎo qù le 。

彼は走って行った。

2. 虽然.....但是.....

虽然+情况，但是+不同结果

転換の複文で、結果が前の状況の通常の予想と異なることを示す。

転換関係のない二つの事柄を安易に結びつけてはいけません。二つの節の主語は異なっても構いません。

虽然很累，但是我还想学习。

suī rán hěn lèi , dàn shì wǒ hái xiǎng xué xí 。

とても疲れているが、まだ勉強したい。

虽然衣服很贵，但是很好看。

suī rán yī fú hěn guì , dàn shì hěn hǎo kàn 。

服は高価ですが、とても見栄えがいです。

3. “是”は説明や特徴を示す。

主语+是+说明/特征

“是”は事物の性質、内容、または特徴を説明するために使える。

普通の形容詞述語は通常“是”を使わない。“是.....的”は素材や色などを示す具体的な構造と文脈がある。

这本书是中文的。

zhè běn shū shì zhōng wén de 。

この本は中国語です。

这条裤子是白色的。

zhè tiáo kù zi shì bái sè de 。

このズボンは白色です。

4. A比B+形容词

A比B+形容词

比較文は、二者がある点で差があることを示します。

比較対象の後に比較結果が続き、形容詞の前に通常「很」は付けません；両者が高い程度に達していることを示すわけではありません。

小林比小雨高。

xiǎo lín bǐ xiǎo yǔ gāo 。

小林は小雨より背が高い。

这本书比那本便宜。

zhè běn shū bǐ nà běn pián yi 。

この本はあの本より安い。

5. 都.....了

都.....了

「“都.....了”は、時間が遅いことや状況が進展したことを強調できます。」

ここでの「都」は必ずしも「全部」を意味するわけではなく、文や文脈に応じて理解する必要があります。

都九点了，你还没起床。

dōu jiǔ diǎn le , nǐ hái méi qǐ chuáng 。

もう九時だ、まだ起きていないの？

他都上高中了。

tā dōu shàng gāo zhōng le 。

彼はもう高校生だ。

6. 方向接尾辞“面”

方位词根+面

“面”は方向や位置を表す語を作ります。

前、後、上、下、里、外などの語根の後に付けて方位語を作りますが、名詞の後に自由に付けることはできません。

学校后面有一家商店。

xué xiào hòu miàn yǒu yī jiā shāng diàn 。

学校の後ろに店が一軒あります。

书在桌子上面。

shū zài zhuō zi shàng miàn 。

本は机の上にあります。

7. 「这样、那样、这么、那么」（このように、あのように、こう、そう）

这样/那样+动词；这么/那么+形容词

これらの語は方法や程度を表します。

「这样、那样」は主に方法を指し、「这么、那么」は主に程度を指します；具体的な指示は文脈に依存します。

你可以这样做。

nǐ kě yǐ zhè yàng zuò 。

あなたはこうやってもいいです。

今天怎么这么冷？

jīn tiān zěn me zhè me lěng ?

8. 複合方向補語

動詞+出来/出去/进来/进去等

複合方向補語は、具体的な方向と「来る」□「行く」の参照を同時に表す。

例えば「走进来」は話し手のいる場所へ入ることを意味し、方向の意味は起床などの語の用法と区別する必要がある。

小雨走进来了。

xiǎo yǔ zǒu jìn lái le 。

小雨が入ってきた。

老师走出去了。

lǎo shī zǒu chū qù le 。

先生が出て行った。

9. 形容詞の重複

高高的/干干净净

形容詞の重複は状態を生き生きと描写できます。

AAかAABBかは語自身に依ります；通常、重複形の前に「很」を付けません。

他的个子高高的。

tā de gè zǐ gāo gāo de 。

彼の身長は高々です。

这个孩子的眼睛大大的。

zhè ge hái zǐ de yǎn jīng dà dà de 。

この子の目は大大です。

10. 「是……の」構文は、すでに起こった動作に関する情報を強調する。

主語+是+已发生动作信息+的

“是……的”構文は、すでに起こった動作の時間、場所、方法、または実行者を際立たせることができる。

動作が起こったかどうかは既に分かっており、重点は特定の情報を補足することにある。普通の過去の叙述ではこの構造は必ずしも必要ではない。

我是昨天来的。

wǒ shì zuó tiān lái de 。

私は昨日来ました。

他是坐飞机去的。

tā shì zuò fēi jī qù de 。

彼は飛行機で行った。

11. 程度副詞「多、好、最」

多/好/最+形容詞

これらの副詞は強い程度または最高の程度を表します。

「多、好」は感嘆文で使うことができ、「最」は同じ範囲内での最高の程度を比較します。「很最」のように機械的に併用することはできません。

今天好冷啊！

jīn tiān hǎo lěng a !

这本书最好看。

zhè běn shū zuì hǎo kàn 。

12. 量詞“次”

动词+数词+次

“次”は動作や出来事が起こった回数を数える。

期間とは異なる；例えば“去两次”和“去两天”は意味が違う。

我去过北京两次。

wǒ qù guò běi jīng liǎng cì 。

私は北京に二回行ったことがある。

他每周游泳两次。

tā měi zhōu yóu yǒng liǎng cì 。

彼は毎週二回泳ぐ。

13. 動詞+得+形容詞

动词+得+状态说明

「得」は動作がどのように完了したか、または習慣的にどのように行われたかを示す。

動詞に目的語がある場合、動詞を繰り返すことが多く、または先に目的語を提示する。「得」の後には具体的な説明が必要です。

他跑得很快。

tā pǎo dé hěn kuài 。

彼は走るのがとても速い。

小雨中文说得很好。

xiǎo yǔ zhōng wén shuō dé hěn hǎo 。

小雨は中国語をとて上手に話す。

14. 「已经」は実現を示す

已经+动词+了

「已经」は事が起こった、または状況がある段階に達したことを示す。

「了」と一緒に使われることが多いが、すべての文に「了」が必要なわけではない。未完了を否定する場合は通常「还没」と言う。

我已经吃完饭了。

wǒ yǐ jīng chī wán fàn le 。

私はすでに食事を終えました。

他已经回家了。

tā yǐ jīng huí jiā le 。

彼はすでに家に帰った。

15. 「“那”が後続の応答を導く」

那+回应/后续安排

「“那”は前の状況に続いて、応答や取り決めを導くことができる。」

「ここでは遠くのものだけを指すわけではなく、前文が応答の条件や理由を提供すべきである。」

你很累，那我们明天再去吧。

nǐ hěn lèi , nà wǒ men míng tiān zài qù ba 。

你不喝茶，那喝水吧。

nǐ bù hē chá , nà hē shuǐ ba 。

16. 「有」、「没有」...「这么」または「那么」...

A有/没有B这么/那么+形容词

中国語の表現：“有、没有”。“有”“没有”を使って、別の対象に対してその程度に達しているかどうかを比較する。

中国語の表現：“这么、那么”。“没有”は相手の程度に達していないことを否定し、Bを省いて比較していると仮定できない。「这么」「那么」は文脈に応じて省略可能です。

他没有哥哥那么高。

tā méi yǒu gē gē nà me gāo 。

彼は兄ほど背が高くない。

这本书有那本书那么贵吗？

zhè běn shū yǒu nà běn shū nà me guì ma ?

この本はあの本ほど高いですか？

17. 動詞+過

動詞+過

“过”は過去に何らかの経験があったことを示す。

経験があるかどうかは通常“.....过吗”と尋ね、否定は“没.....过”と言い、“不.....过了”に変えない。

我去过北京。

wǒ qù guò běi jīng 。

私は北京に行ったことがある。

他学过中文。

tā xué guò zhōng wén 。

彼は中国語を学んだことがある。

18. 動詞 + “错”, “懂”, “好”, “会”, “完”

動詞+错/懂/好/会/完

結果補語は動作が達成した結果を示す。

動作を完了しても必ずしも特定の結果になるわけではなく、否定の結果は通常「没」を使う。「了」は文脈に応じて使用する。

我看懂了这道题。

wǒ kàn dǒng le zhè dào tí 。

私はこの問題を理解した。

他写完了课文。

tā xiě wán le kè wén 。

彼は本文を書き終えた。

19. 「还是」を使って選択肢を提示する

选项一+还是+选项二

「还是」は選択疑問文で二つの選択肢を提示します。

選択疑問文は通常「吗」を付けません；提案の「还是.....吧」は別の用法です。

你喝茶还是喝水？

nǐ hē chá hái shì hē shuǐ ?

お茶を飲むか水を飲むか？

我们今天去，还是明天去？

wǒ men jīn tiān qù , hái shì míng tiān qù ?

今日は行くか、明日行くか？

20. 「一起」は共同の動作を示す

主语+一起+动词

「一起」は何かを一緒に行うことを示す

通常は動詞の前に置かれます；文脈に二人以上の参加者が必要で、必ずしも個別に列挙する必要はありません。

我们一起去学校。

wǒ men yì qǐ qù xué xiào 。

小林和小雨一起看书。

xiǎo lín hé xiǎo yǔ yì qǐ kàn shū 。

21. 動詞の重複

看看/看一看/看了看/休息休息

動詞の重複は、動作を短く見せたり、語気を軽くしたりします。

音節単位に分けて使用できます；すべての動詞に機械的に重複させてはいけません。重複形の前に進行を示す

「正」を付けません。

你看看这本书。

nǐ kàn kàn zhè běn shū 。

我们休息休息吧。

wǒ men xiū xiū xiū xiū ba 。

22. 「呢」「吧」「的」「啊」の語気助詞の用法

句末+呢/吧/的/啊

語気助詞は提示、推測、確認、感嘆などの語気を表す。

各助詞の意味は具体的な文脈によって決まる。「吧」は推測や提案によく使われ、「的」は肯定を強めることができる。

他会来的。

tā huì lái de 。

今天好冷啊！

jīn tiān hǎo lěng a !

23. 「还」は継続を示す

还+动词/形容词；还没+动词

「还」は状況が続いていること、またはまだ起こっていないことを示す。

「还在」は継続していることを示し、「还没」は今までに完了していないことを示す；発音はháiに注意。

他还在看书。

tā hái zài kàn shū 。

彼はまだ本を読んでいる。

我还没吃饭。

wǒ hái méi chī fàn 。

私はまだ食事をしていない。

24. 「有」はある数量に達することを示す

主語+有+数量

「有」はある数量や程度に達したことを示すことができる。

必ずしも物を所有していることを意味するわけではなく、例えば「有十分钟了」は十分が経過したことを示す。文脈に応じて存在と到達を区別する。

从学校走到家有十分钟。

cóng xué xiào zǒu dào jiā yǒu shí fēn zhōng 。

学校から家まで歩くのに十分钟かかります。

他已经有十岁了。

tā yǐ jīng yǒu shí suì le 。

彼はすでに十歳です。

25. 動詞+着は動作の継続を表す

動詞+着

「着」も動作の継続を表すことができる。

中国語の表現: “听着、看着”。“听着”“看着”などと言える; 文脈に応じて「正在」と組み合わせ、‘着’のない例文を対象構造として偽らない。

他听着老师说话。

tā tīng zhe lǎo shī shuō huà 。

彼は先生の話聞いていた（他听着老师说话）。

小雨看着书，没有说话。

xiǎo yǔ kàn zhe shū , méi yǒu shuō huà 。

小雨は本を見ていて、話さなかった（小雨看着书，没有说话）。

26. 「什么的」は列挙を示す

列挙項+什么的

「什么的」は列挙した後同類のものがあることを示す

主に口語で使われ、事前に明確な列挙項目が必要で、正式な完全なリストの代わりにはならない

我喜欢看书、运动什么的。

wǒ xǐ huān kàn shū 、 yùn dòng shén me de 。

包里有本子、笔什么的。

bāo lǐ yǒu běn zǐ 、 bǐ shén me de 。

27. 请、叫、让 が 兼語構造 を構成する

主語+请/叫/让+人+動詞

兼語構造では、ある人が前の動詞の目的語であると同時に、後の動作の実行者でもある。

请、叫、让 の後に対象を置く; その対象を後続の動詞の目的語位置に置いてはならない。

请老师帮我看。

qǐng lǎo shī bāng wǒ kàn kàn 。

妈妈让我洗手。

mā mā ràng wǒ xǐ shǒu 。

28. 動作の持続時間

动词+时量；动词+宾语+动词+时量

時間量補語は動作がどれくらい続くかを示す。

目的語がある場合は動詞を繰り返すこともでき、適切な文脈では動賓分離構造を用いることもできる；回数と時間長は異なる。

我看书看了一个小时。

wǒ kàn shū kàn le yí gè xiǎo shí 。

私は本を読んで、一時間読んだ。

他游了半个小时泳。

tā yóu le bàn gè xiǎo shí yǒng 。

彼は半時間泳いだ。

29. 主語-述語文

话题+主語+謂語

主語-述語文は、まず話題を提示し、次に主語-述語構造でその話題を説明します。

例えば「他身体很好」は人を先に言及し、続いてその健康が良いと述べます；すべての文が自由に二重主語を加えられるわけではありません。

他身体很好。

tā shēn tǐ hěn hǎo 。

小雨中文说得很好。

xiǎo yǔ zhōng wén shuō dé hěn hǎo 。

30. “每”は逐一を表す。

每+量詞+名詞

“每”は逐一または規則的な繰り返しを表す。

毎日、毎週、または每个学生などと言う；名詞は時に量詞が必要で、“每”の後には通常“一”を付けない。

我每天走路去学校。

wǒ měi tiān zǒu lù qù xué xiào 。

私は毎日歩いて学校へ行く。

每个学生都有一本书。

měi gè xué shēng dōu yǒu yī běn shū 。

すべての学生は本を一冊持っている。

31. 「有时候」は頻度を表す

有时候+謂語

「有时候」はある時に起こることを示す。

頻度を表す表現で、具体的な回数は示さない；「有时候」と組み合わせて二つの状況を対照させることができる。

我有时候走路去学校。

wǒ yǒu shí hòu zǒu lù qù xué xiào 。

私は「有时候」歩いて学校へ行く。

晚上我有时候看书，有时候上网。

wǎn shàng wǒ yǒu shí hòu kàn shū , yǒu shí hòu shàng wǎng 。

夜に私は「有时候」本を読んで、「有时候」インターネットをする。

32. ～しようとしている、もうすぐ～になる

要/快要/就要+动词+了

この構文は、事がすぐに起こることを示す。

「快要」は明確な未来の時間点と一緒に使われることはあまりなく、具体的な時間は「明天就要.....了」で表すことができる。

快要下雨了。

kuài yào xià yǔ le 。

明天就要考试了。

míng tiān jiù yào kǎo shì le 。

33. 受事主語

受事话题+主语+动词

処理される人や物は前に置いて話題にできます。

受事主語や話題は聞き手に理解できるようにすべきです；動作の実行者は別に言及でき、受動的な「被」文とは同じではありません。

这本书我看完了。

zhè běn shū wǒ kàn wán le 。

この本は私が読み終わりました。

那条裤子我买了。

nà tiáo kù zi wǒ mǎi le 。

あのズボンは私が買いました。

34. 専用量詞と「包」

数词+条/位/间/名/包+名词

量詞は名詞のカテゴリや包装形態に応じて選択されます。

条は魚やズボンに、位は人を丁寧に呼ぶときに、間は部屋に、包は一袋の物品に使われます。

我买了两条鱼。

wǒ mǎi le liǎng tiáo yú 。

私は魚を二匹買いました。

酒店有三间房。

jiǔ diàn yǒu sān jiān fáng 。

ホテルには部屋が三つあります。

35. 離合詞の用法

游泳/游了一个小时泳

離合詞は動賓構造を持ち、規則に従って分割して使用できます。

時間量や他の成分はしばしば動詞と名詞の間に置かれます；「帮忙」を人に対して使うときは「帮某人的忙」と言うことが一般的です。

请帮我一个忙。

qǐng bāng wǒ yí gè máng 。

他游了一个小时泳。

tā yóu le yí gè xiǎo shí yǒng 。

36. 「跟」は対象を導入したり名詞をつなげたりします。

跟+対象；名詞+跟+名詞

「跟」は参加対象を導入でき、また名詞をつなげることもできます。

共同の動作は「跟某人一起」と言えます；二つの名詞をつなぐときは「和」に近いですが、二つの完全な文を機械的に結びつけるわけではありません。

我跟小雨一起去学校。

wǒ gēn xiǎo yǔ yì qǐ qù xué xiào 。

私は小雨と一緒に学校へ行きます。

爸爸跟妈妈都在家。

bà bà gēn mā mā dōu zài jiā 。

父と母は両方とも家にいます。

37. “自己”は自分自身を指す

主語+自己+謂語

“自己”は本人または自分で何かをすることを指す

指代は文脈で決まり、目的語や定語として使える；すべての人の固定的な呼称として使わないでください。

我自己做饭。

wǒ zì jǐ zuò fàn 。

私は自分で料理をする。

他给自己买了一本书。

tā gěi zì jǐ mǎi le yī běn shū 。

彼は自分のために本を買った。

38. 動詞+上、下、進、出、過、回

動詞+上/下/進/出/過/回

単純な方向補語で、上へ、下へ、入る、出る、通過する、または戻ることを示す。

ここでは実際の空間方向を教え、すべての語の抽象的な拡張を一つの規則に混ぜません。

他走进教室。

tā zǒu jìn jiào shì 。

彼は教室に入った。

小雨跑回家。

xiǎo yǔ pǎo huí jiā 。

小雨は家へ走って戻った。

39. 数詞+“多”+量詞 と 数詞+量詞+“多”

十多本书；一个多小时

“多”は、ある数量よりやや多いことを示す。

比較的大きな整数の後では、量詞の前に“多”を付けられる；“一个多小时”では、単位の前の数量句内部でやや多いことを示し、位置と数値条件が異なる。

我买了十多本书。

wǒ mǎi le shí duō běn shū 。

他学了一个多小时。

tā xué le yí gè duō xiǎo shí 。

40. 構造助詞「地」

形容词/方式短语+地+动词

「地」は動作を修飾する状語を示す。

動詞の前に置く「地」と、動詞の後に置く「得」を区別する；一部の状語は「地」を使わず、すべてに付けられるわけではない。

他慢慢地走。

tā màn màn dì zǒu 。

彼はゆっくりと歩く。

小雨高兴地笑了。

xiǎo yǔ gāo xìng dì xiào le 。

小雨は嬉しそうに笑った。

41. “为什么”を使って理由を尋ねる

为什么+谓语

“为什么”は理由を尋ねるために使われます。

主語の前後どちらにも置けます；答えは通常“因为”で始め、疑問を示す“吗”は付けません。

你为什么不来？

nǐ wèi shén me bù lái ？

なぜ来ないのですか？

他为什么想回家？

tā wèi shén me xiǎng huí jiā ？

なぜ彼は家に帰りがっているのですか？

42. 前置詞「给」が対象を導く

给+対象+动词

前置詞「给」は動作の受け手を導く。

動詞「给」の‘与える’意味と区別する；「给妈妈打电话」の「给妈妈」は動作の対象である。

我给妈妈打电话。

wǒ gěi mā ma dǎ diàn huà 。

私は母に電話をかける。

他给老师写信。

tā gěi lǎo shī xiě xìn 。

彼は先生に手紙を書く。

43. 動詞＋着は状態の継続を表す

处所+动词+着+名词

「着」はある状態が続くことを表すことができる。

例：坐着、開着；存在文ではまず場所を述べ、次にそこにいる人や物を言う；すべての動作がこの形に適するわけではない。

门口站着一个人。

mén kǒu zhàn zhe yí gè rén 。

入口に人が立っている。

门开着。

mén kāi zhe 。

44. なぜなら...だから...

因为+原因，所以+結果

因果複句は原因を説明し、結果を示す。

原因と結果は実際の因果関係が必要です；文脈が明確な場合、接続詞の一方を省略できます。

因为下雨，所以我没出门。

yīn wèi xià yǔ , suǒ yǐ wǒ méi chū mén 。

雨が降ったので、外出しませんでした。

因为我很累，所以想休息。

yīn wèi wǒ hěn lèi , suǒ yǐ xiǎng xiū xi 。

私はとても疲れていたもので、休みたいと思いました。

45. 万と数量表現

一万/两万；好多+名词

「万」は位取りです；「好多」は数量が多いことを示します。

二万は通常「兩」で表し、大きな数は万位で区切ります；「好多」は正確な数量を示しません。

这台电脑一万块钱。

zhè tái diàn nǎo yī wàn kuài qián 。

このパソコンは一万円です。

商场里有好多人。

shāng chǎng lǐ yǒu hǎo duō rén 。

ショッピングモ^ルにはたくさんの人がいます。

46. 数詞+量詞で順序を表す

数詞+量詞（次序名称）

特定の数詞と量詞の組み合わせは、順序や位置番号を表すことができる。

中国語の表現：“三楼、一班”、“第三层楼”。例えば「三楼」「一班」は番号を指す；一般的な数量や「第三層楼」の序数表現とは区別される。

我们的教室在三楼。

wǒ men de jiào shì zài sān lóu 。

私たちの教室は三階にあります。

他是一班的学生。

tā shì yī bān de xué shēng 。

彼は一班の学生です。

47. 形容詞句

程度詞+形容詞

形容詞性短語は状態を表すことができ、定語などの成分としても機能します。

普通の述語として使う場合、文末に無条件で「的」を付けません；定語として使う場合は構造に従って「的」を使用します。

他的中文很好。

tā de zhōng wén hěn hǎo 。

彼の中国語はとても上手です。

这件衣服太贵了。

zhè jiàn yī fú tài guì le 。

この服は高すぎます。

48. 動作状態の比較

A+动词+得+比B+形容词

動作の状態は「得」字構造で比較できます。

“A比B+动词+得+形容词”とも言えます；動作に目的語がある場合は、動詞と目的語の位置に注意してください。

小林跑得比小雨快。

xiǎo lín pǎo dé bǐ xiǎo yǔ kuài 。

小林は小雨より速く走ります。

我比他写得好。

wǒ bǐ tā xiě dé hǎo 。

私は彼より上手に書く。

49. “的”字句と名詞句

修饰语+的（省略中心名词）

“的”字句は文脈中で明確なものの代わりに使える。

省略された名詞は文脈から復元できなければならない；普通の“名词+的+名词”すべてがこの省略用法に当てはまるわけではない。

这个包是我的。

zhè ge bāo shì wǒ de 。

このバッグは私のものです。

我要红色的，不要黑色的。

wǒ yào hóng sè de , bú yào hēi sè de 。

赤いのが欲しい、黒いのは要らない。

50. 一……就……

一+动作一+就+动作二

「一……就……」は、前の動作が起こった後、すぐに次の動作が起こることを示す。

二つの動作は時間的にすぐ続く関係でなければならず、すべての一般的な因果関係を表すわけではない。

我一到家就洗手。

wǒ yī dào jiā jiù xǐ shǒu 。

家に着くとすぐに手を洗う。

他一有时间就看书。

tā yī yǒu shí jiān jiù kàn shū 。

時間があるとなすぐに本を読む。

51. 「就」は直後の動作をつなげる

动作一+就+动作二

「就」は動作がすぐに続いて起こることを示すことができる。

具体的な前後関係でよく使われる。「就」と「再」には接続の重点が異なり、必ずしも同義ではない。

吃完饭我就回家。

chī wán fàn wǒ jiù huí jiā 。

他到了学校就给我打电话。

tā dào le xué xiào jiù gěi wǒ dǎ diàn huà 。

52. “再”は再びまたは続くことを示す

先……再……

“再”は後続の動作や将来再び起こることを示すことができる。

“再”はまだ起こっていない次のステップを述べるために使う；“再”を過去に繰り返された“又”と一概に理解しないでください。

我先吃饭，再去学校。

wǒ xiān chī fàn , zài qù xué xiào 。

まず食事をして、そして学校へ行く。

明天再看这本书。

míng tiān zài kàn zhè běn shū 。

明日この本をもう一度読む。

53. “别”は禁止または阻止を表す

别+动词

“别”は阻止または禁止を意味する。

動詞の前に直接置き、“别……了”と言って停止を表すことができる；“不”と重ねて“别不”とはしないで普通の禁止を表す。

别在这里打电话。

bié zài zhè lǐ dǎ diàn huà 。

别在这里打电话。□ ここで電話をかけないでください。

别跑，慢慢走。

bié pǎo , màn màn zǒu 。

别跑，慢慢走。□ 走らないで、ゆっくり歩いてください。

54. 比較文における数量と程度の差

A比B+形容词+数量/程度差別

比較文は差の大きさをさらに示すことができる。

差は比較結果の後に置く；正確な差額には単位が必要で、「一点儿」は小さな差を表す。

小林比小雨高一点儿。

xiǎo lín bǐ xiǎo yǔ gāo yì diǎn ér 。

这本书比那本贵十块钱。

zhè běn shū bǐ nà běn guì shí kuài qián 。

55. 方位語「左、右」

名词+左边/右边

「左、右」は左右の方向を指します。

具体的な位置を示すときは“左边、右边”をよく使い、方向を表すときは“往左、往右”と言うこともできます。

老师在我的左边。

lǎo shī zài wǒ de zuǒ biān 。

先生は私の左側にいます。

请往右走。

qǐng wǎng yòu zǒu 。

右へ進んでください。

56. 「往」は方向を示す

往+方向/处所+动词

「往」は動作の方向を導く。

方向のフレーズは通常動詞の前に置かれ、「往左走」と言えるが、到達したことを意味しない。

请往右走。

qǐng wǎng yòu zǒu 。

右へ行ってください。

他往学校跑。

tā wǎng xué xiào pǎo 。

彼は学校へ走っていく。

57. 「可能」は推測を表す

主语+可能+谓语

「可能」は完全に確定できない推測を表す。

述語の前に置き、習得した技能を表すためには使わない。

他可能在家。

tā kě néng zài jiā 。

明天可能下雨。

míng tiān kě néng xià yǔ 。

58. 「几」は概数を示す

几+量词+名词

「几」は陳述文で、少量だが正確に示さない数量を表すことができる。

数量を尋ねる疑問文の「几」とは区別し、概数の用法は陳述調と文脈で決まる。

我买了几本书。

wǒ mǎi le jǐ běn shū 。

私は数冊の本を買いました。

门口有几个人。

mén kǒu yǒu jǐ gè rén 。

入口に数人がいます。

59. 名詞句が述語になる

主语+日期/年齢/数量等名词性短语

特定の名詞句は直接述語として機能できる。

主に日付、年齢、価格などに用いられ、すべての身分名詞に拡張できない。

今天星期三。

jīn tiān xīng qī sān 。

这本书十块钱。

zhè běn shū shí kuài qián 。

60. 「就」は範囲を限定したり強調したりする

就+限定成分

「就」は数量、範囲を限定したり、正にある対象であることを強調したりできます。

すべての「就」が時間的前後を示すわけではありません。例えば「就一个」は数量が一つだけであることを示し

□□□

我就有一本书。

wǒ jiù yǒu yī běn shū 。

我就有一本书。□私は本が一冊だけあります（自分が持っていることを強調）。

我想买的就是这个包。

wǒ xiǎng mǎi de jiù shì zhè ge bāo 。

我想买的就是这个包。□私が買いたいのはまさにこのバッグです。

61. 動詞句または主語-述語句を定語として使う

动词/主谓短语+的+名词

動詞または主語-述語句は名詞を修飾する定語として機能することができる。

定語は名詞の前に置き、通常「的」を用いる；定語内の人物と動作の関係ははっきりさせる必要がある。

我买的书很好看。

wǒ mǎi de shū hěn hǎo kàn 。

老师教的词我都记得。

lǎo shī jiào de cí wǒ dōu jì de 。

62. 連謂句と動詞句

同一主语+动作一+动作二

連謂構造は同一人物の複数の動作をつなげる。

主に順序や目的を示す；異なる人の動作を主語を省略して無造作に結びつけるものではない。

我去学校学习。

wǒ qù xué xiào xué xí 。

私は学校へ勉強しに行く。

他来我家看书。

tā lái wǒ jiā kàn shū 。

彼は私の家に本を読みに来る。

63. ...したほうがいいかな

还是+建议+吧

「还是……吧」は、比較的適切な提案を示す表現です。

比較や検討の後に選択肢を提示するときに用いる；二つの選択肢を尋ねる「还是」とは異なる。

今天很累，还是在家休息吧。

jīn tiān hěn lèi , hái shì zài jiā xiū xi ba 。

今日はとても疲れたので、家で休んだほうがいいかな。

这个太贵，还是买那个吧。

zhè ge tài guì , hái shì mǎi nà ge ba 。

これは高すぎるので、あちらを買ったほうがいい。

64. 動詞+与える+人+物

主语+动词+给+人+物

いくつかの動詞は、受取人と物品の二つの目的語を取ることができる。

中国語の表現：“送给、交给”。例えば「送给」「交给」など；単に「给我书」だけを唯一の形として扱わず、動詞の組み合わせは自然に。

他送给我一本书。

tā sòng gěi wǒ yī běn shū 。

彼は私に本を一本送ってくれた。

我交给老师一个本子。

wǒ jiāo gěi lǎo shī yí gè běn zi 。

私は先生にノートを渡した。

65. 「从」は起点または通過点を示す

从+起点/经过处所+动词

「从」は時間や場所の起点を示し、通過地点を指すこともできる。

「到」とよく組み合わせて使い、起点は「从」の後、終点は「到」の後に置く。「从门口进去」と言える。

我从家走到学校。

wǒ cóng jiā zǒu dào xué xiào 。

请从这个门进去。

qǐng cóng zhè ge mén jìn qù 。

66. 常、经常（しばしば、頻繁に）

常/经常+动词

これらの副詞は、動作が頻繁に起こることを示します。

通常は動詞の前に置かれます；習慣を表し、特定の動作が完了したことを示すわけではありません。

我经常去学校。

wǒ jīng cháng qù xué xiào 。

他常和朋友一起运动。

tā cháng hé péng yǒu yì qǐ yùn dòng 。

67. 「正」は動作が進行していることを示す

正/正在+动词

「正」は動作が現在進行中であることを示す。

通常は継続的な動作に用いられる；“正”は文末の“呢”とよく組み合わせて使われ、完了の意味と安易に混用すべきではない。

他正看书呢。

tā zhèng kàn shū ne 。

妈妈正在做饭。

mā mā zhèng zài zuò fàn 。